

2020年度
企業領域における
キャリア支援実践プログラム
(企業外CC向け)

2020年9月
一般財団法人ACCN

1. 本プログラムが目指すところ & 参加意義

●本プログラムが目指すところ

昨今、社会環境の急速な変化に伴い、キャリアコンサルタントに期待される役割も変わってきています。特に、直近の【職業能力開発基本計画】においては『企業活力に貢献する施策としてのキャリアコンサルティング』が盛り込まれ、企業領域におけるキャリアコンサルタントへの期待と需要が大きくなってきています。

本プログラムは、その期待と需要に応え、企業を支えることができる質の高い企業領域のキャリアコンサルタントとなることを目指し、実践的な学びと経験をしていただきます。

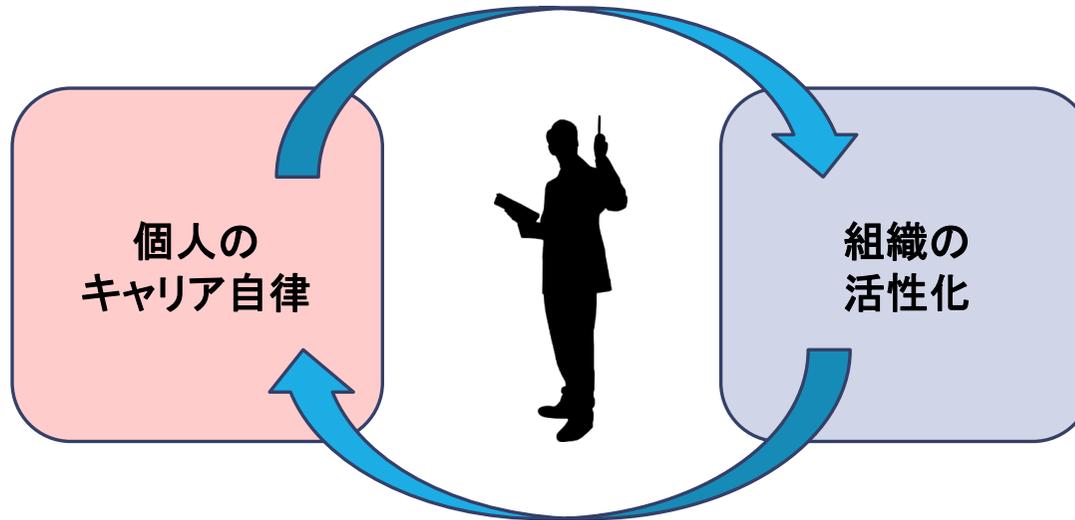
●本プログラムへの参加意義

本プログラムは、企業領域のキャリアコンサルタントに欠かせない基礎知識とスキルを学び、さらに学びを実践の場で磨くことで、経験と自信を獲得できる内容になっています。

基礎編と実践編の受講、そして継続学習により、自分の強みを活かした企業領域におけるキャリアコンサルタントとしてのアイデンティティを築くことができ、社会や組織において、さらに活躍、貢献できる可能性が広がります。

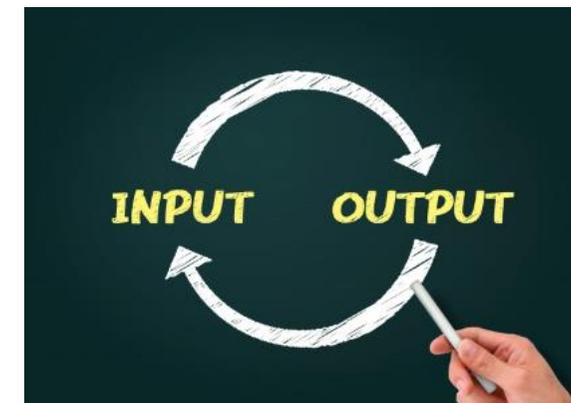
2. 本プログラムの特徴

- 企業を外部から支えるキャリアの専門家として



「個」と「組織」をつなげる
支援をするために
必要な実践力を高めていく

点の学びではなく、
学びと実践の好循環を創るプログラム



3. 本プログラムの全体概要



リアルな演習を通して
基礎スキルを
学ぶ機会

- 集合学習 (全6日間)
- 自己学習

企業への企画提案を通して
導入勧奨を
経験する機会

- 集合学習 (2日)
- 自己学習
- 個別指導
- 企業への企画提案
- 企業からのフィードバック

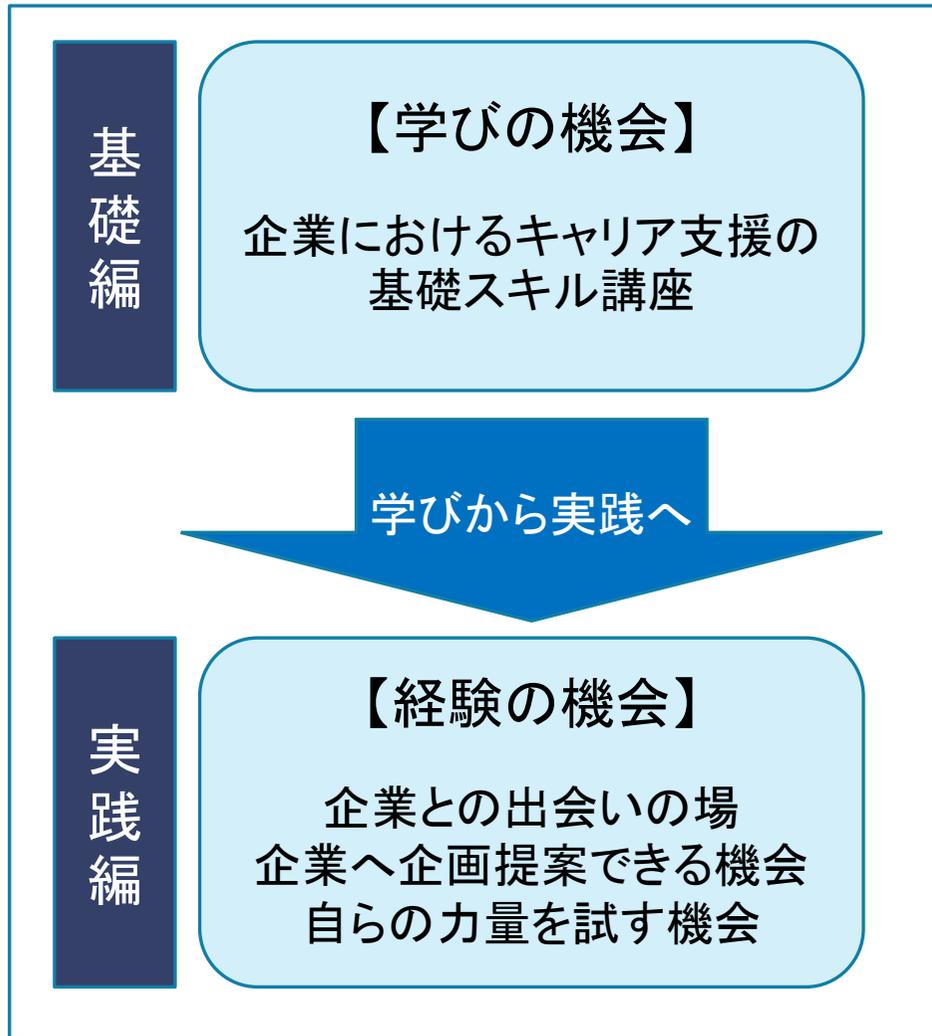
個々の現場での経験や
仲間との相互学習を通して
成長する機会

- ACCN会員によるテーブル活動
- 自己学習

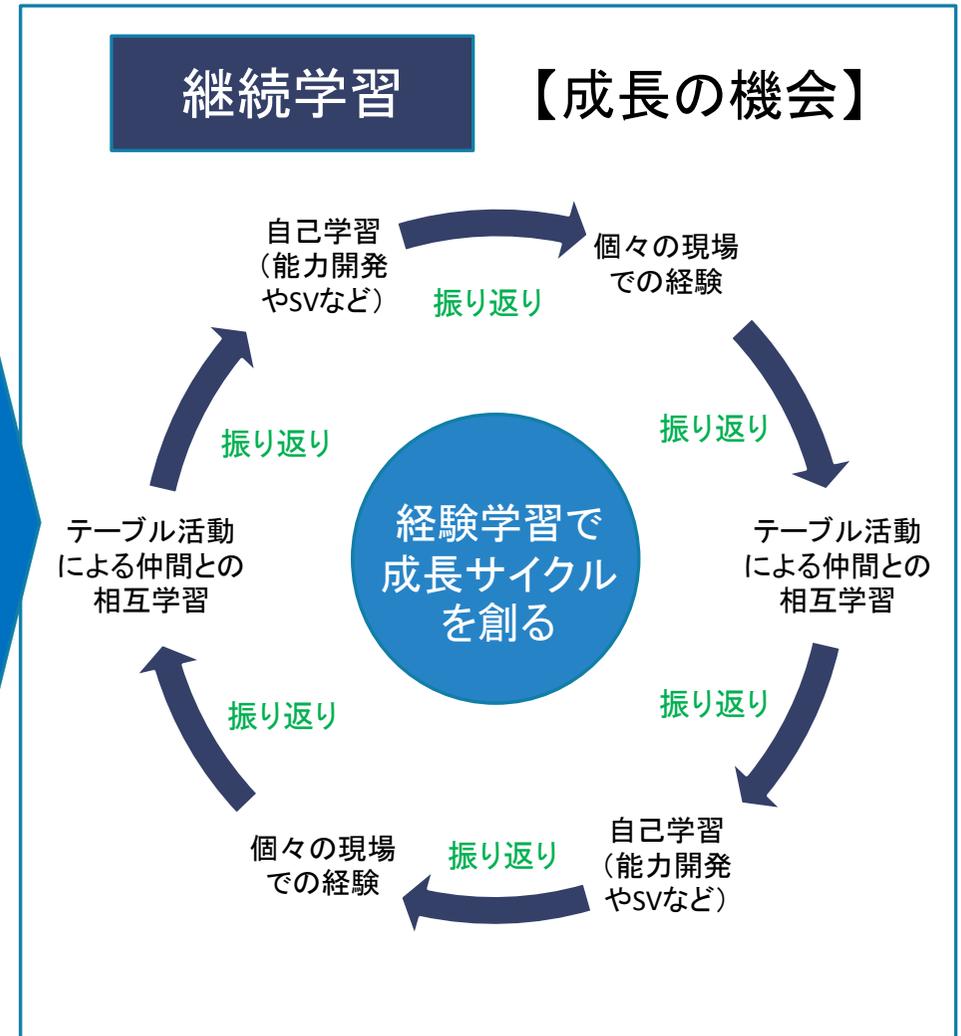
※現在のところ、自己学習以外は、オンライン(ZOOM)で実施の予定です

4. 本プログラムの全体図

●ACCN から参加者へ提供する



●参加者が主体的に獲得する



※実践編における企業への企画提案を経てオファーがあった場合は、そこから個別の仕事となります

●基礎編の概要

基礎編では、キャリア形成支援に関する基礎知識を学び、外部のキャリアコンサルタントが企業に対してアプローチする【導入勧奨】から、実際にキャリア形成支援を行った場合の【運用支援】、さらに次年度に向けての【改善提案】といった一連の流れを、リアルな事例に沿って実践形式で学ぶことができます。（基礎編カリキュラム参照）

●基礎編での学びのゴールイメージ

- ◆導入勧奨：企業の情報から企業の人的資源管理に関する問題・課題を見極めて、キャリア形成支援の導入に関する企画提案書の作成ができる。
- ◆運用支援：キャリア形成支援に関する運用企画から実施結果報告書の作成まで行うことができる。
- ◆改善提案：運用結果をもとに、次年度に向けての改善提案書を作成できる。

基礎編のカリキュラム

日程	1日目 10/31(土)			2日目 11/1(日)			3日目 11/7(土)			4日目 11/8(日)			ホームワーク	5日目 11/28(土)			6日目 11/29(日)						
項目	オリエンテーション	【基礎知識】	勸奨プロセス			運用プロセス											まとめ						
			【導入勸奨】			① 【実行計画】	② 【運用】			③ 【分析評価】	④ 【改善提案】												
			勸奨訪問	企画提案		実行計画	運用計画	運用	実施報告		分析評価		改善提案										
内容	● 本プログラムの概要	● キャリア支援の背景とニーズ ● 企業領域CCが知っておきたい	● キャリア支援のプロセス&役割	● 企業情報の分析	● 企画提案の立案・策定	● 企画提案訪問演習	● 実行計画の策定	● 運用計画の策定	● 面談の視点	● 面談ロープレ	● 面談記録の作成	● 面談事例の整理・分析	● 面談実施結果の報告	● 守秘義務&情報共有のルール	● 改善提案の検討	● 面談実施結果の分析・評価	● 改善提案書の作成(課題)	● 改善提案プレゼンテーション	● 全体講評	● キャリアコンサルタントの未来予想図	● 未来に向けて新規事業の企画考案	● リフレクション&アクションプラン	● 修了式
担当	仁平	早川	早川			仁平						早川				早川・仁平		仁平・早川		事務局			

※内容は一部変更する場合があります

●実践編の概要

実践編では、実際の企業に対して、基礎編での学びをもとに、自分で企画したキャリア形成支援策を提案し、実践レベルでのフィードバックを受けるという体験の機会があり、この体験を通して企画提案のノウハウやスキルが身につきます。(実践編カリキュラム参照)

●実践編での学びのゴールイメージ

- ◆実際の企業のニーズや組織課題に対し、自分の強みを活かした多角的な提案ができる。
 - ◆外部から企業を支援するキャリアコンサルタントとして、自らの役割や貢献価値を認識することができ、企業から『支援して欲しい』と言われるキャリアコンサルタントになる。
 - ◆企業領域におけるキャリアコンサルタントとして、自律への一歩を踏み出すことができる。
- ※提案した企業からオファーがあった場合は、本プログラムとは別に、個別の仕事となります。

実践編のカリキュラム

日程	第1回 2021/1/10(日)		第2回 (個別指導日程) 2021/1/23(土) 2021/1/24(日)		第3回 (個別指導日程) 2021/2/13(土) 2021/2/14(日)		第4回 2021/2/28(日)		第5回 2021/3/14(日)			
			個別指導は一人45分を予定		個別指導は一人45分を予定							
形式	集合学習①		自己学習&個別指導①		自己学習&個別指導②		個別発表		集合学習②			
項目	オリエンテーション	勸奨ストラテジー	企画立案		企画提案書作成		企画提案		まとめ			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 実践編の概要 ● 基礎編の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業への提案テーマ分析 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報収集戦略 ● 分析立案戦略 ● 提案プレゼン戦略 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企画立案・策定 		<ul style="list-style-type: none"> ● 企画提案書の作成 		<ul style="list-style-type: none"> ● 企業への企画提案プレゼンテーション 		<ul style="list-style-type: none"> ● キャリア支援に取り組んでいる企業担当者の講話 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体講評 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全プログラム修了式
担当	事務局 仁平	早川	早川・仁平		早川・仁平		事務局		早川・仁平	事務局		

※内容は一部変更する場合があります

●開催日程 ※基本的にはオンラインで実施(ZOOM)

1. 基礎編 (集合学習)

6日間 2020年10/31(土)、11/1(日)、11/7(土)、8(日)、11/28(土)、29(日)

時間は前日9:30~17:30 ※休憩は1時間を予定

2. 実践編

①集合学習 第1回 2021年1月10日(日)10:00~16:00

最終回 2021年3月14日(日)13:00~17:00

②個別指導 第1回2021年1月23日(土)24(日)

第2回2020年2月13日(土)14日(日)

※個別指導は一人45分程度。事前に作成資料提出

● 申込概要

< 基礎編申込方法 >

◆ 申込期間……9/1(火)～10/12(月)18:00まで

◆ 定 員……12名 ※申込多数の場合は抽選となります。

◆ 抽選結果と受講決定……2020年10月14日(水)18:00にメールにてご案内いたします。

◆ 申込条件……以下、全てに当てはまる方

- ① 国家資格キャリアコンサルタントでACCN会員の方
- ② 直近3年間でキャリアコンサルタントとしての実務経験がある方
- ③ 今後、企業外CCとして企業領域におけるキャリア支援を実践的に取り組みたい方
- ④ 基礎編(6日間)全日程参加できる方
- ⑤ 下記URLより「ACCNZOOM事前確認事項」内容を申込前に確認し、受講環境が

整えられる方 URL→<https://mypage.allccn.org/upload/159842013213.docx>

◆ 受講料……165,000円(税込み)※お支払いはクレジット又は銀行振込となります

◆ 申込方法……URLより必要事項ご記入の上、お申込みください

< 実践編は基礎編を受講された方のみを対象にしております。募集はご対象の方に別途ご案内をいたします >

●昨年度の受講者の声

- ◆「企業領域で必要なポイントについて、よく理解することができた」
- ◆「今回のコース受講を機に、企業に向けた活動を促進する勇気を持てた」
- ◆「実践的な学びはこれから、企業領域で活動する大きな原動力になった」
- ◆「実践現場での企業とのやり取りから、現場ならではの多くのことを学んだ」
- ◆「企業領域で活動するための自らの強み・弱みを分析できた」

◆昨年度受講風景

